



当社は、地域の皆さまから信頼いただけるよう、「伝える」ではなく「伝わる」コミュニケーションを実践することが重要と考え、2020年に「げんねん地域大使」の活動を開始し、今年で6年目を迎えました。

げんねん地域大使には、六ヶ所村で生まれ育った社員や、スポーツ・文化活動など、各地域の様々な活動を通して地元に関与した社員が任命されます。日頃の生活や活動の中で皆さまからいただいた声を社内に届けるとともに、当社への質問や疑問をいただいた際は、自分の言葉でお伝えするといった「地域との懸け橋」としての役割を担っています。

2025年度は、新メンバー2名を含む27名を「げんねん地域大使」として任命しました。



増田社長（前列中央）と任命式に参加した大使21名

● 増田社長挨拶（要旨） ●

当社の事業を支えていただいている地域の皆さまへの感謝の気持ちを忘れることなく、大使の皆さんと一緒に地域の皆さまの声をしっかりと聴きながら、また伝えながら「伝わる」コミュニケーションをお願いしたいと思います。



新任の方に！

2025年度の活動に対する意気込みをインタビュー！



岡田 智博 大使（十和田市出身）

尾駮小学校と六ヶ所第一中学校でのPTA役員を務めた際に、学校の先生方や地域の皆さまとの交流の中から信頼関係を築いた経験があるので、今後は、地域大使として地域の皆さまと交流を深め、日本原燃についてどのように感じているか、しっかり傾聴したいと思います。

高橋 和樹 大使（秋田県出身）



当社の事業は、地域の皆さまのご理解のもとで進められるものです。地域を愛し、信頼される地域の一員となるよう、私は水泳競技活動を通じて地域の皆さまとのコミュニケーションを深めています。2026年に青森県で開催される国スポでは、六ヶ所村のみならず青森県活性化の一助になりたいです。

